

# 平成 26 年度 松戸市一般会計予算・修正案が 賛成多数で可決！

**一般会計総額 1359 億 4417 万円、当初予算案より 6150 万円修正！！**

私、木村みね子は平成 26 年 3 月 12 日より 4 日間に亘り開催された、平成 26 年度予算審査特別委員会に出席。松戸市の目指すべき方向性に対応した予算になっているのか、また限られた財源の中で効率的、効果的な予算措置がなされているのかなどといった視点で審査に臨みました。

予算審査初日の前日、3年前に発生した東日本大震災と同日・同時刻の 3 月 11 日・14 時 46 分 00 秒、天皇・皇后両陛下をはじめ多くの国民の皆様が黙祷を捧げられていたにも関わらず、庁舎内には市長の言葉が流れておりました。正にその時に黙祷を捧げることができず、その開始が数十秒も遅れたことに対し審査初日冒頭、私は本郷谷市長に苦言を呈しました。緊張感の欠如に呆れ日本国民の一人として、また松戸市民として恥ずかしく非常に落胆した次第です。

さて、平成26年度予算についてですが、そもそも当初、市長より提出された予算案にはその方針が理解し難く、市長に信念があることすら全く感じられないものであります。

4 日間の審査の結果、一部の予算措置が認め難いことから、私（松政クラブ）をはじめ、保守系3党派及び公明党の計7名の委員より平成26年度一般会計予算の修正案を提出し、3月24日、本会議におきまして可決、成立した次第です。

本郷谷市政の4年間行財政改革が図られたとは言えず、一般会計予算案が3年連続で修正されたことはその表れでもあると申しても過言ではありません。

平成 26 年度一般会計予算に関する修正内容について、主なものを簡単にご紹介申し上げます。

## ●市民自治検討事業

その必要性に対する共通理解が市民の中で醸成できたとは言えず、一部の地域の皆様の取り組みには期待できるものの、まだモデル事業として予算措置する段階とは考えられません。従来から取り組んできたまちづくり推進事業など他の市民自治事業との整合を踏まえ、可能性があれば具体的な事業として実施すべきと考えます。

## ●新松戸駅前地下機械式自転車駐車場・設計委託費

本市の自転車駐車場整備は新松戸地区に限らず重要課題となっており、市全体の位置づけの中で計画していかなければなりません。当該新松戸地区の整備の必要性などは理

解できますのでその部分の予算は計上し、設計委託については修正すべきと判断しました。

- 北松戸保育所移転新築経費

保育所の必要性は十分に理解できるものの、他の市有地などの有効活用ができないものか検討の必要性を感じた次第です。また、予算のあり方に整合がみられず、某委員から「当該地の寄付もあり得る」様な発言を受けたことから、市民の皆様の税金の有効活用に責任をもつことのできる判断ができなかったものです。

- 衛星携帯電話導入関係経費

市民優先の連絡体制整備が急務であると考えます。近隣市では防災本部と消防局、各支所などの拠点間の通信連絡体制がとられておりますが、本市では、市長、副市長などが個人で持つ形を考えており、必要とされる台数、配置先などの明確な理由が示されなかったことから予算措置には至りませんでした。

その他、審査の過程におきまして私は何点か要望を致しましたので、主なものをご紹介します。

- 病後児保育業務

施設の増設など積極的な対応をお願いしました。

- 肺がん検診

デジタル化への対応を早急に検討戴き、受診希望者が委託医療機関から断られることが無いよう要望致しました。

- 農作物の盗難被害

生産者であります農家の皆様にとりまして深刻な問題です。対策の検討を早急をお願い致しました。

- 金管バンド及びブラスバンド編成用楽器購入費

松戸市の小・中学校は全国でも優秀な成績を収める実力を有します。裾野を広げ更なるレベルアップに繋げる為、引き続き予算の増額など充実を図って戴きたいと要望致しました。

【歳入】に関する質問も致しましたので簡単にご紹介申し上げます。

●市民税

歳入の根幹をなす市税はその48.8%を占め、とりわけ市税の約52%を占める市民税は前年度比で1.3%増となっているのですが、財源なくして予算措置はおろか執行すらできません。

安倍政権による経済再生最優先の政策により、我が国の経済は着実に上向いておりますが、前年度増の根拠として、給与所得者の平均年収額をどのようにみているのか、前年度比ではどうか。

また、納税額平均、納税義務者数、徴収率を具体的にどの様にみているか、前年度比についてはどうかなどそれらの根拠を明確に捉え、確実な財源であると確証する為にも質問致しました。